

静岡精華学園報

令和4
2022
秋季

静岡福祉大学／静岡大成高等学校／静岡大成中学校／静岡精華幼稚園
発行者:学校法人静岡精華学園 〒425-0063 静岡県焼津市本中根549-1 TEL.054-656-2100(代) www.s-seika.jp

SHIZUOKA
SEIKA
GAKUENHOU
VOL.4

静岡精華学園「駅キャン文化講座」 駅キャン



「駅キャン」は焼津駅から徒歩5分。商店街のなかにあります。

市民の皆さんに芸術文化の魅力を発信しています。

今年度、静岡精華学園は社会貢献活動の一環として、焼津駅前に設置された静岡福祉大学駅前サテライトキャンパスで、月1回程度、「駅キャン文化講座」を開催しています。これは各組織と協力し、芸術文化の分野のイベントを企画・主催するというもので、すでに2回の文化講座を実施しました。

第1回「モンゴルの生活と文化に触れる」では、焼津市モンゴル外交専門官ヤンジカ・ソラ氏の講演と映像を通じ



静岡大成高校放送部が制作したドキュメンタリー短編映画を3日間上映しました。

て、オリンピック・パラリンピック以来、焼津市と縁が深いモンゴル国の知られざる日常生活や文化の素晴らしさについて市民を対象に発信しました。また第2回「高校生制作ドキュメント短編映画の上映とトークの夕べ」では、静岡大成高等学校の放送部が制作した作品を3日間、連続上映するとともに、映像表現の喜びについて同校の高校生やOBに語ってもらいました。

今後は、静岡大成高等学校美術部の展覧会や静岡福祉大学演劇部の公演など、幼稚園、中学、高校、大学で構成される静岡精華学園としての魅力を積極的に社会に伝えていきたいと思えます。芸術文化の分野のイベントは、ともすれば大人数の集客を目的とし、有名人やタレントを呼ぶといった形が多くなりがちです。しかし日常のリズムのなかに、「衣・食・住・芸術文化」が欠かせ

ないといった豊かな生活を実現するために、私たちの学園がお役に立てれば教育機関としても大きな意味があると考えています。



モンゴル国の魅力を語る焼津市モンゴル外交専門官のヤンジカ・ソラ氏。



静岡大成高校放送部員とOBが制作の喜びを語りました。



継続は力なり!

静岡福祉大学 企画戦略課

清水康成

私が所属している企画戦略課には、大学が行っている業務を自ら点検・評価する自己点検・評価業務というものがあり、その業務をしていると本学も変わっていか

なければならないと毎日のように感じます。

大学を取り巻く環境は日々変化しており社会も急速に変化しています。昨日までの普通が普通じゃないという事だっただけで起こり得る社会になり、変化に対応出来ない企業は次々と倒産しています。

この急速な変化を続ける社会に対応していくためには現状の課題をしっかりと捉え、改善のための努力を続けていく事が必要だと思います。

私事になりますが、昨年度の健康診断結果を受け、1年ほど前から朝ランを始めました。私はランニングが嫌いだったので、最初の頃はとても億劫でした。しかし半年ほど続けると、気持ちに変化が現れ、今では週3~4日で朝10キロ走っています。



その結果、生活リズムや食生活は改善され今年の診断は昨年より良くなりました。

課題が何かを明らかにし、解決のための方策を考え、実施する。大変だと思ってやらない理由を探すのではなく、まずやってみる、そして継続する、そういった努力の積み重ねで環境は変わると思う、今日この頃です。

大成のバスケットを輝かせたい

男子バスケットボール部 顧問 山本翔生

高校男子バスケットボール部の顧問に就任し、8年を迎えました。就任5年目の時には創部以来13年ぶりの新人戦県大会への出場を果たすことができました。奇しくも、その直後に新型コロナウイルスにより、一斉休校が実施され、インターハイが中止となりました。選手たちとしても、学校としても、一番結果が望める代ではありましたがそれすらも叶わなくなりました。毎年10月から行われる選手権大会もそのような状況下で本当に実施されるかどうかかわからず、選手たちが一番苦しい思いをしていたと思います。インターハイの代替大会もなく、引退試合すらできず、何のためにバスケットに打ち込んでいるのか分からない状況の中



で完全に目標を失いかけていました。その後、幸いにも状況が落ち着き、選手権大会が実施され、今までの悔しさやもどかしさを背負いチーム一丸となって戦った結果、目標としていた8強入りにあと1点届かず敗退したものの、創部以来初の静岡県ベスト16位に入賞しました。

この時に感じたことは、もしインターハイが予定通り行われ、その結果を踏まえて、高い目標と強い信念をもって日々の練習に励んでいたら、結果は変わっていたのだろうということです。「悔しさをバネに」とはよく言ったもので、そもそも悔しい想いをしなければバネは伸びきったままで、弾力力は働きません。色々なことを経験し、そこから学び、考え、行動に移すからこそ成長に繋がるのだと思います。

この8年間で振り返ると歴代の先輩方が残したものがあつたからこそ、毎年県大会に出場できるチームになっていると実感しています。私が顧問就任直後は、休日の練習は早朝6時~9時の間だけでした。体育



館が満足に使える環境が無い中でもバスケットが好きな生徒が集まり、遠い子は大井川から通い、向上心をもって楽しみながら部活動に取り組んでいました。

今では、「大成高校でバスケットがしたい」と集まった生徒が30人ほど。バスケットができる環境が当たり前ではないこと、色々な人に感謝し活動することを教えています。また、教員が言うことではないですが、苦手を勉強をサボることは良いにしても、せめて「好きな事ぐらいは手を抜かずに一生懸命頑張れよ」と日々伝えています。

これからも結果を出し続け、「大成高校でバスケットがしたい」と思ってくれる生徒をもっと増やしていけるように日々精進していきたいと思っています。

集団だからこそその育ち～満3歳児を通して～

静岡精華幼稚園 副園長 谷澤徳子

日本に新型コロナウイルスという感染症が入ってきてから3年目を迎えます。思えば3年前、初めてコロナという言葉を知った私たちは何の知識もなくいろいろな方面からの情報を頼りに、とまどいのある種の怖さを感じながら過ごしてきました。そして、コロナ禍で世の中すべてが一変し、それに伴い私たちの生活や幼稚園の生活も変わりました。日常においては、自分たちの行動を考えながら生活することはもちろんのことですが、幼稚園という教育の場を担っている私たちは、教育の質を落とさず子どもたちに今しかできないことを経験させてあげたいとの思いの毎日です。未だ終わりの見えないコロナですが、世の中の状況と、最新の情報を照らしあわせながら、どうしたら充実した教育ができるかを念頭におき、できること、できないことを見極めながら日々の保育を進めていきたいと思えます。

さて、そんな中で始まった今年度、私は満3歳児のクラスを担当しています。満3歳児クラスとは、3歳の誕生日を迎えたら入園できるクラスです。今年度の定員は24名で、初めから24名揃っているのではなく、徐々に増え最終的に24名となりま



す。1学期は6名の子どもたちが幼稚園での生活を送っていました。産まれて3年、初めて集団生活を送る子がほとんどで、初めての先生、初めてのお友だちの中で、経験を通していろいろなことを覚えていきます。“ありがとう！” “ごめんね！”も生活の中で経験を通して言えるようになります。おむつだった子が皆とトイレに一緒に行く生活の中でパンツ着用になり、それを皆で喜び、またできることが一つ増えるたび喜び合う姿に日々の成長を感じます。そして、何をしても可愛い子ども

たち。産まれて3年と思えばたいいのことは笑って済ませられます。つつい甘くなってしまう私ですが、人としてだめなこと以外はゆっくり進めていけば良いかなと思っています。

ここでたんぽぽ組(満3歳児クラスの名前)のエピソードを一つ。

1学期も残り少なくなったある日のこと、イス取りゲームをやってみよう!ということになりました。子どもたちにとっては初めての経験です。元水教諭がピアノを弾き、私と子どもたち、園長も加わり、音楽に合わせてイスの周りを歩きます。初めは全員イスに座れるように人数分のイスを用意しました。これを何度か繰り返し音楽が止まったら、イスに座るということが理解できたところでイスを一つ減らします。曲がスタートし皆が歩き始めます。曲が止まりました!当然座れない人が出ます。大人な(笑)園長が「すわれなかった〜!」と立っていると…一人の子が立ち上がり園長に自分の場所に座るよう言ったのです。また別の子が立ち、後ろからイスを運んできてそこに座るよにと…なんて優しい子どもたち!私たちはこんな優しい子どもたちに、今イス取りゲームを教えるのはやめようとはまず“イス座りゲーム”と皆で座れるゲームに変更しました。純粹で本当に可愛い子どもたち。いつまでもその心を持ち続けてほしいと思えます。



お堀の水はきれいだった

自然科学部 顧問 二橋亮介

中高自然科学部では、早稲田大学、呉服町名店街、静岡市役所と協働で駿府城公園中堀と外堀の水質調査を行っております。

最終的には「お堀で水浴びができるほどきれいな水辺にして地域の新たな人の流れをつくりたい」という目的で山田和芳早稲田大人間科学学術院教授のご指導のもと、水中のpHやCOD(化学的酸素要求量)、リン酸など6種類の水質汚染に関わる項目の含有量を調査しています。

お堀の水は緑色で濁っている為、お堀



の水が汚いと思っている方は多いのではないのでしょうか。私たちもはじめはお堀の水は非常に汚くて、人が泳いだりアクティビティを行ったりするには適さないものだと思っていました。しかし、様々な測定を行い比較検討していくうちに、お堀の水はおおむねきれいな環境であることがわかりました。

では、なぜお堀の水の色は緑色に濁っているのでしょうか。その理由はプランクトンが発生しているからです。植物プランクトンが発生しているとその色が水に反映されます。その為水は緑色に見えており、私たちはそれを汚いと感じてしまいます。しかし、お堀の水は、水遊びをして遊べるような透き通った水ではないというだけで、科学的指標から判断するとおおむねきれいなのです。また、この環境というはお堀に住む生物にとっては非常に住みやすく、快適な環境だという事も言えます。



そう考えた時、「お堀で水浴びができるほどきれいな水辺にして地域の新たな人の流れをつくりたい」という私たちの目的を達成することは、生物にとっては生活しにくい環境をつくりだす事に繋がるのではないかとという新たな疑問が生まれました。今後はこのような問題にも少しずつ踏み込んで考えていけたらと思っています。

水と人と生物たちが共存し、発展してける未来を目指して私たち自然科学部は今後も精力的にこの活動を続けていきます。



子ども学部 子ども学科
● 講師 八木朋美

子ども学部において「卒業研究I(3年生)・II(4年生)」は必修科目です。これらの単位を修得しなければ、卒業はできません。わたしは子ども学部で「造形表現」の授業を担当しており、毎年ご縁のあった学生さんたちを研究室に迎えています。卒業研究は、彼らにとって「研究」という未知の分野に初めて向き合う機会であり、また卒業を目指すならば成し遂げなければならないものでもあります。

八木研究室では3年生前期に、デザインの考え方を生かして、研究室の親睦を図る企画を考えてもらい実践しています。「小学生の夏休みを体験する」をテーマに、算数ドリルやかくれんぼ、花火をした年もあれば、「しずふく人生ゲーム」を制作して、みんなで遊んだ年もありました。今年



は、直径50cmほどのスイカのピニャータを制作し、バーベキューとちよっぴり変わったスイカ割りを行う予定です。

こうして親睦を深めることで、これ以降に始まる各自の卒業研究が、少しでも楽しく取り組み甲斐のある活動になることを願っています。そして、研究発表会まで続く自分との戦いを制して、卒業研究が彼らにとって実りある経験となることを、心から願ってやみません。



社会福祉学部福祉心理学科

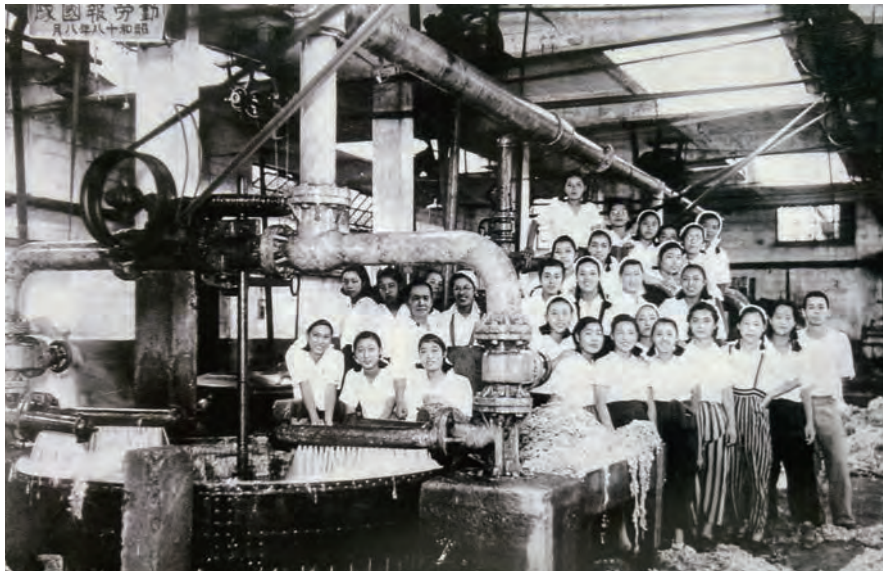
●講師 鵜 領太郎

卒業研究(ゼミ)では、主に精神保健福祉領域におけるソーシャルワークに関する研究を行っています。ソーシャルワークは、ソーシャル=社会を対象とすることから、社会の有り様に関心を寄せることが求められます。しかし、私たちの営みは、世の中の小さな範囲で送られており、社会をとらえようとするどうしても漠然としたものになりがちです。また、障害は社会によってつくられていくものであり、社会の一員である

私たちも、障害当事者といえますが、精神保健福祉の対象は、目に見えにくいことから精神障害がある人と思われがちで、意図的に考える機会をもたなければ、なかなか自分事として考えにくい領域でもあります。そこで、様々な社会問題をまとめた福祉社会学等の書籍の輪読、論文講読を通して批判的思考(物事を吟味する)の向上を目指しています。そして、社会を身近に感じるべく、静岡大学農学部附属藤



枝フィールドの農園見学およびゼミ交流を通じた農福連携の模索、脊髄損傷のある人のオフィスでのディスカッションを通して障害とは何かを考える等のフィールドワークを実施しています。



勤労報国隊 住友プロペラ工場にて(昭18)

第二次世界大戦が終結して77年経ちましたが、ロシア軍のウクライナ侵攻に見られるように今だ戦争の惨禍は絶えることがありません。ここに掲載する文章は、静岡精華高等女学校(1948~静岡精華高校)の生徒として戦中戦後を生きた卒業生である勝又千代子さんが、2年前の2020年に杉原桂子理事長(当時は同窓会長)へ寄せたものです。自分たちの戦争体験を書けるうちに書いておかねばという強いお気持ち伝わってきます。同窓生のみなさんへ残そうとされたものですが、静岡精華学園の全ての者が読むべきものと考え、勝又さんの許可をいただきここに掲載させていただきます。(編集部)

空襲と飢餓に耐えた戦時の女学生たち(秘密兵器を作る日々)

勝又千代子 (第46回 高校第2回)

卒業して70年の年月が経ちました。私たちが過ごした精華時代がどんな時代だったか。今では考えられない厳しい戦争体験の中で過ごしました。

太平洋戦争が始まったのは小学校の4年生。一番吸収力の強い感受性の鋭い年齢に入る年頃です。其の頭に朝から晩まで、歴代天皇の名前や教育勅語の暗記、天皇のため、お国のために死ぬことが忠義と孝行と教え込まれ、軍国少女として育てられました。暗記ができない子はビンタ

を張られ、天皇、皇后の写真が収められた奉安殿の前では最敬礼をしないと校庭を走らされました。毎日、宮城に向かって遥拝とか長刀訓練とか、爆弾が落ちたら目と耳を塞いで地面に臥せる訓練などをやっていました。

精華高等女学校に入る

私たちが精華高等女学校に入学したのは、1944(昭和19)年4月でした。戦中の

ことでキリスト教関係の女学校は冷遇されていて、精華は競争率が高かったことを覚えています。精華に入学して違う雰囲気を感じました。毎朝の出席は担任の小野先生が英語の先生なので「ミス・アオシマ(旧姓)プリーズ、スタンドアップ」と一人一人名前を呼んで顔を見ながら出席を取ります。そして「デイス、イズ、ア、ペン」と始まります。また、日本はドイツ、イタリアと3国同盟を結んでいましたから、それ以外の国は敵国で3国の歌しか歌ってはいけないことに



空襲と飢餓に
耐えた戦時の
女学生たち
(秘密兵器を作る日々)

なっていました。音楽の岩瀬先生は「憲兵に聞かれないように小さい声でね」と言いながら、色々な国、アメリカやイギリス等、敵国の音楽も教えてくださいました。当時みんなモンペを履かなければいけないのに、先生は着物に袴姿でピアノを弾き、可愛い声で指導してくださいました。生物の池田先生は、生徒たちを連れて学校の庭を案内し、庭中の木や草の名前を全部教えてくださいました。全てを知っているのでびっくりしたことを覚えています。皆、尊敬し信頼できる先生方でした。やがて生徒は制服が禁止され、ヘチマ襟の国民服というものになりました。

戦中に英語をやった

その頃はもう英語は敵国の言葉として禁止されていましたから、他の学校ではやっていませんでした。学校で戦争教育はあまり受けた覚えはなく、杉原市蔵校長先生は講堂に生徒を集めてバイオリンを弾いてくださいました。家に蓄音機や楽器があってもぜいたく品だし、戦争中に不謹慎と大っぴらには演奏できない雰囲気の中でした。その時は別に何とも思いませんでしたし、むしろ小学校の軍国教育が染みついた私は変だなと疑問を思ったくらいでした。しかし、卒業して大分たって近代史を学ぶ機会があり、どうして精華だけが英語をやったり国の命令に反することを密かながらやれたのか考えました。非国民と言われても当たり前の時代です。私は、校長先生が大正リベラリズムの中で育ち自由な考えを持っていらして、生徒たち

に当たり前の教育を受けさせたいと生徒たちを守ってくださったのではないかと思います。しかし随分と勇気のいる危ない決断で、圧力が無かったのかと感動を覚えました。

勤労働員でがらんどうの校舎

戦争が激しくなり空襲が頻繁になって、学校へ行っても空襲警報が鳴ると下校で、汽車通学の人たちもいて、行ったり来たりとろくに勉強ができなくなりました。いっつどこで空襲で死んでも身元が分かるように、胸に住所、氏名、血液型を書いた名札を縫い付け、救急袋にお米も入っていました。

男性は40代の人まで兵隊にとられて人手が足りなくなり、学徒動員令が出され女学生まで軍需工場に動員されるようになりました。精華も1944(昭和19)年7月に5年生が高松の三菱発動機工場に、そして9月には4年生160人が今の登呂遺跡がある所に作られた住友プロペラ製造所に、11月には3年生160人も住友にと、兵器づくりに駆り出されました。1945年2月には2年生まで動員され、がらんどうの学校になりました。(住友の工場が作られた時、地下から登呂遺跡が発見されましたが埋められ、戦後発掘が始まりました)

風船爆弾を作っていた

残された私たちは、学校が軍需工場になり、風船爆弾の材料の楮(こうぞ)という木の皮むき作業をやらされました。これは

紙の原料になります。楮の皮を蒸し煮して水に浸すと、板昆布を柔らかくしたようになるので、黒い皮をナイフや包丁で削り取り、ピンセットでごみを取る作業です。

風船爆弾というのは、直径10メートルの巨大な紙風船を作り、それに爆弾に積んで偏西風に乗せアメリカ本土を爆撃するというものです。アメリカ本土を攻撃する唯一の作戦だということです。今から考えると馬鹿馬鹿しい兵器でしたが、私たちは作業の中身は何も知らされず、秘密のまま寒風の吹き荒ぶ校庭で、風邪もひかず作業に打ち込んでいました。紙づくりは寒い時に良い紙ができるのだそうです。氷が張った冷たいバケツの中から取り出して削りました。この爆弾は千個ほどが空に放たれましたが、アメリカ側は早くから察知して山火事や細菌攻撃を警戒し、大規模な対策を講じていたのだそうです。一件だけ死傷者が出たのと記録があります。

(以下、次号に続く)

●次号の内容(抜粋)

静岡空襲の証言(同級生のみなさんから)

「火の手が迫り安倍川に逃げ、土管の中で一夜を過ごした。明け方自宅に帰る道には、黒焦げの死体が折り重なって続いていた。」「火の中を逃げ回り、母と弟を亡くした。目の前で乳母車を押していた知らないお婆さんが、火の中に舞い上がり、怖かった。」「北街道を清水方面に一家で逃げた。途中で在郷軍人の人なのか、軍刀を持った人が刀をふりかざして立ちふさがり『逃げるとは卑怯者だ。引き返して消火しろ』と怒鳴り怖い思いをした。」等々。

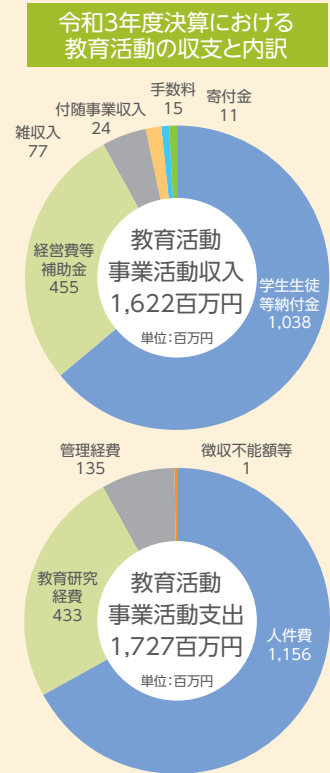


財務報告

令和3年度決算について

令和4年5月27日、令和4年度第1回理事会において監査後の令和3年度決算が原案通り承認され、同日の令和4年度第1回評議員会において報告がありました。学校法人は財務を含む経営内容について内外のステークホルダーに対して透明性を担保することが求められています。そこで改めて本学園の財務状況について紙面で報告します。令和3年度は学生生徒園児の入学者数が前年度よりもマイナス96人と大幅に減少したことから、学生生徒等納付金は前年度よりもマイナス54,670千円の1,038,511千円

となりました。一方、支出のほうは予算執行にあたり、支出削減努力を継続しながら、本学園の中期計画である「みらい躍進計画(令和3年度～令和7年度)」が基本方針として掲げる「質の向上」と「安定した学園経営」に基づく事業を実施しました。これらの結果、本業部分である教育活動収支差額は、右図のようにマイナス104,758千円となりました。今後は中期計画に基づく主要な数値目標の達成に向けてより一層の進捗管理により財務健全化に努めてまいります。



2022(令和4)年度 ヒアリング事業について

21世紀の静岡精華学園の教育はどうあるべきか、これを考える上で理事会は、各界の識者のみなさんのお考えを聞くことにしました。9月までに右記の皆様から貴重なお考えをいただきました。このヒアリング事業をさらに進め、集めた様々な考え方を理事会で共有して「精華の教育」の再構築に役立てたいと考えています。

4

April

榛葉英二氏

静岡放送代表取締役社長(6月退任)

5

May

吉田昌弘氏

御殿場西高校校長補佐 元公立高校校長
元常葉橋校長

6

June

森まさあき氏

東京造形大学名誉教授(元副学長) 同校理事

松村龍夫氏

静岡市教育委員 元私学協会常務理事 静岡学園高校名誉校長

大石 眞氏

本学園評議員 元静銀ビジネススクリエイト代表取締役社長

7

July

倉橋義郎氏

学校法人倉橋学園理事長 キラリ高等学校校長
株式会社クラゼミ 取締役会長

8

August

田形和幸氏

しずおか焼津信用金庫 理事長

9

September

小泉英樹氏

しずおか焼津信用金庫お客様サポート部 調査役

令和4(2022)年10月～令和5(2023)年3月 学校法人静岡精華学園年間行事予定表

10月	October	11月	November	12月	December	1月	January	2月	February	3月	March
1(土)		1(火)		1(木)		1(日) 元旦		1(水) 高校入試		1(水) 卒業式(高)	
2(日)		2(水)		2(金)		2(月)		2(木) 一般入試前期・地方入試(大) 高校入試 節分の集い(幼)		2(木) 卒業式(中)	
3(月)	願書受付(幼)	3(木) 文化の日		3(土) 入試説明会(高) 社会福祉学部卒業研究発表会・就職説明会(大)		3(火)		3(金) 一般入試前期・スカラシップ選考(大) 音楽あそび発表会(幼)		3(金) ひなまつりの集い(幼)	
4(火)	校内意見発表会(中)	4(金)		4(日)		4(水)		4(土) 入学式(中・高)		4(土) 入学式(中)	
5(水)		5(土) 入試説明会(中)		5(月)	修学旅行～12/9(高2)	5(木)		5(日) 入学式(小)		5(日) 入学式(小)	
6(木)		6(日)		6(火)		6(金) 始業式(中・高) 防災訓練(中・高)		6(月) 観劇会(幼) 介護福祉事例報告会(大)		6(月) 入学式(小)	
7(金)		7(月)		7(水)	学内企業セミナー(大) 劇あそび(年少)(幼)	7(土) 中学入試(一考) 相談援助実習報告会(大)		7(火)		7(火) 入学式(小)	
8(土)		8(火)	講演会(中・高)	8(木)	劇あそび(年中)(幼)	8(日)		8(水)		8(水) 入学式(小)	
9(日)	運動会(幼)	9(水)	造形参観(年少)(幼)	9(金)	劇あそび(年長)(幼)	9(月) 成人の日		9(木)		9(木) 入学式(小)	
10(月)	スポーツの日	10(木)	造形参観(年中)(幼)	10(土) 入試説明会(高)		10(火) 始業式(幼) 書初め大会(中)		10(金)		10(金) 入学式(小)	
11(火)		11(金)	造形参観(年長)(幼)	11(日) 総合型選抜入試B日程(大)		11(水)		11(土) 建国記念の日		11(土) 入学式(小)	
12(水)	校内意見発表会(高)	12(土)		12(月)		12(木)		12(日) 入学式(小)		12(日) 入学式(小)	
13(木)	入園面接(幼)	13(日)		13(火)		13(土) もちつき大会(幼)		13(月)		13(月) 入学式(小)	
14(金)	秋の遠足(幼)	14(月)	公開授業～11/18(中・高) 教育面談～11/25(幼)	14(水)	クリスマスの集い(幼)	14(土) 大学入試共通テスト		14(火)		14(火) 公募推薦後期・一般後期(大)	
15(土)		15(火)		15(木)		15(日) 大学入試共通テスト		15(水)	お別れ遠足(幼)	15(水) 卒業式(幼)	
16(日)	オープンキャンパス(大)	16(水)		16(金)	終業式(幼)	16(月)		16(木)		16(木) 卒業式(大)	
17(月)		17(木)	公開授業(中高) 誕生会(年長)(幼)	17(土)		17(火)		17(金)	マラソン大会(中・高)	17(金) 修了式(幼) 卒業式(中)	
18(火)		18(金)	新入園児1日入園(幼)	18(日) オープンキャンパス(大)		18(水)		18(土)		18(土) 修了式・離任式(中・高)	
19(水)	イングリッシュキャンプ(中2) 防災訓練(大)	19(土)	公開授業(高)	19(月)		19(木)		19(日)		19(日) オープンキャンパス(大)	
20(木)	イングリッシュキャンプ(中2)	20(日)	指定校推薦入試前期・公募推薦前期・ 特別社会人前期・編入社福(大)	20(火)	終業式・ PTA寄せ植え講座(中・高)	20(土)	新入園児保護者会(幼)	20(月)	総合C日程・指定校推薦後期・一般中期・ 特別社会人後期・編入後期・特別社福(大)	20(月) 入学式(小)	
21(金)	イングリッシュキャンプ(中2)	21(月)		21(水)		21(土)		21(火)		21(火) 春分の日	
22(土)		22(火)		22(木)		22(日)		22(水)		22(水) 入学式(小)	
23(日)	総合型選抜入試A日程(大)	23(水)	勤労感謝の日	23(金)		23(月)		23(木)	天皇誕生日	23(木) 入学式(小)	
24(月)		24(木)	新入園児保護者会(幼)	24(土)		24(火)		24(金)		24(金) 入学式(小)	
25(火)		25(金)		25(日)		25(水)		25(土)		25(土) 入学式(小)	
26(水)		26(土)		26(月)		26(木)		26(日)		26(日) 入学式(小)	
27(木)		27(日)	静福祭(大)	27(火)		27(金)		27(月)		27(月) 入学式(小)	
28(金)	体育祭(中・高) 開学記念日(大)	28(月)		28(水)		28(土)	子ども学部卒業研究発表会(大)	28(火)		28(火) 入学式(小)	
29(土)		29(火)		29(木)		29(日)				29(日) 入学式(小)	
30(日)		30(水)		30(金)		30(月)				30(月) 入学式(小)	
31(月)				31(土)		31(火)				31(火) 入学式(小)	

注：(幼)=幼稚園(中)=中学校(高)=高校(大)=大学 行事の予備日については各組織にお問い合わせください

編集後記
S E I K A

幼稚園たんぼ組の椅子取りゲームでの微笑ましいエピソードを読んで、ルドガー・ブレグマンの「Humankind 希望の歴史」を思い出した。この本でブレグマンは「ほとんどの人は本質的に善良」であることを実証的に説き、地球上にネアンデルタール人ではなく私たち現生人類が生き残っているのは「協力すること」で圧倒的に優秀だったからだと結論づけている。そして性悪説を前提にした近代社会の仕組みに疑問を投げかける。

まあ、そんなに大上段に構えずとも教育に携わる私たちは「子どもたちは本質的に善である」ことを経験的に知っている。だから辛くてもへこたれずに生徒の前に立つことができる。たんぼ組の園児たちが見せてくれた思いやりを園児たちみんなが、そして生徒・学生たちが実は持っていることを忘れずに明日も教壇に立とう。

(編集部 S・W)

information



静岡福祉大学

人間形成教育を基盤として、だれもが安心して暮らせるユニバーサルな福祉社会を構築し、さまざまな分野で地域の発展に貢献する人材の育成を目指しています。



静岡大成高等学校

生徒一人ひとりの進路希望を大切にしている総合選択制。自分の進路希望に応じた選択科目を50科目以上から選択し、進路希望実現に向けて学習します。



静岡大成中学校

時代に適したスターライトクラスに加え土曜学習などといった主体性のあるプログラムを通じて本校ならではの意志のある教育を展開しています。



静岡精華幼稚園

たくさん遊びを通して経験・体験の幅を広げようとしている幼稚園です。経験・体験の豊富な蓄積は、子どもたちの学びと育ちの大事な土台です。